

令和4年6月3日
中部地方整備局港湾空港部
三重県

これからの伊勢湾をみんなで考えるシンポジウムを開催！ ～伊勢湾再生について最新の研究成果により議論～

伊勢湾は外海との海水交換がされにくい閉鎖性海域であり、水質汚濁が赤潮等の発生要因として生物の生育・生息環境に影響を及ぼしています。一方、生物生息に必要な栄養が不足しており、水産資源の減少やノリの色落ち等が危惧されています。

中部地方整備局では「伊勢湾とその流域の環境改善」のための伊勢湾再生行動計画を策定し、これを推進するとともに定期的にフォローアップを進めています。

今回、行動計画の基本方針でもある「多様な生態系の回復」に焦点をあて、**伊勢湾における栄養管理と生物資源の回復について、参加者皆さんで考えるシンポジウムを開催します。**

また、伊勢湾再生海域検討会での研究成果や三重県の第9次水質総量削減計画について報告いたします。さらに、伊勢湾の水質環境を補完するために、湾西部に設置した水質定点観測モニタリングポストについても紹介いたします。

記

- 日時・会場：令和4年6月21日（火） 14:00～16:45 （13:30受付開始）
三重県 津市アストプラザ 4階アストホール
※オンライン(zoomミーティングによるWeb方式)による一般参加が可能

- 内容：詳細は別紙参照

■取材

- 取材いただける報道機関の方は、取材登録をご参照いただき、6月17日（金）17時までに電子メールにてお申し込みください。
- 当日は、13時30分～13時50分までに会場ロビーにお集まりください。
- カメラ等による撮影は可能です。なお、取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日のご参加は各社最大3名までとし、マスク着用を徹底いただくようお願いいたします。

■配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、三重県政記者クラブ、四日市市政記者クラブ、津市政記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

■問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
課長 宇野 健司（うの けんじ）
係長 梅田 至人（うめだ のりひと）
電話 052-209-6329（直通）
メール pa.cbr-kaiyougi-jutsu@nyb.mlit.go.jp

取材登録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を電子メールにて送付いただくようお願いいたします（メール本文に直接入力し、送付いただく形で問題ございません。）。

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者（複数名の場合は代表者）
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
 - ③取材人数
3. 連絡先
 - ①電話番号
 - ②当日に連絡可能な携帯電話番号（3. ①と同じ場合は不要）

送信先: pa.cbr-kaiyougi-jutsu@nyb.mlit.go.jp

※件名を「取材申込」としてください。

申込締切: 令和4年6月17日(金) 17:00

伊勢湾の栄養管理と生物資源の回復を 考えるシンポジウム

～湾西部モニタリングデータ公開記念～

オンライン参加
申込用

近年、閉鎖性海域である伊勢湾では、生物生息に必要な栄養不足が課題となっています。これらの課題を解決するために、産官学連携のもと伊勢湾再生による生物回復に向けた取り組みが進められています。

今回のシンポジウムでは、湾西部に設置した水質定点観測モニタリングポストの報告とともに、最新の研究成果から学識者・行政等と議論を交わし、過去～現在～将来の伊勢湾について考えます。

日
時

令和4年 **6月21日(火)**
14:00～16:45
(配信開始 13:30)

申
し
込
み

オンライン(zoom)での参加をご希望の方は、
①氏名(ふりがな)、
②ご所属、
③メールアドレス を記入のうえ、
下記のアドレス宛に送信してください。

プログラム

主催者・来賓挨拶

基調講演 (30分)

「伊勢湾再生海域検討会 研究WGの検討成果」

名城大学大学院総合学術研究科 特任教授 **中田 喜三郎**

話題提供 (30分)

「三重県の第9次総量削減の方針について」

三重県環境生活部大気・水環境課水環境班 主幹兼係長 **国分 秀樹**

「湾西部モニタリングポスト等環境観測について」

中部地方整備局名古屋港湾空港技術調査事務所調査課 課長 **吉村 藤謙**

パネルディスカッション (75分)

コーディネーター：**中田喜三郎** 名城大学大学院総合学術研究科 特任教授

パネリスト：**鈴木輝明** 名城大学大学院総合学術研究科 特任教授

千頭 聡 日本福祉大学国際福祉開発学部国際福祉開発学科 特任教授

千葉 賢 四日市大学環境情報学部 特任教授

国分秀樹 三重県 環境生活部大気・水環境課水環境班 主幹兼係長

館 洋 三重県 水産研究所鈴鹿水産研究室 課長

参加費
無料

先着
100名

◇お問い合わせ先 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 宇野・梅田 TEL.052-209-6329

主催：国土交通省中部地方整備局・三重県